

歴史(日本の産業革命)

日本の経済は、1886年ごろから紡績、製糸などの①_____工業が発展し、また、北九州に官営の②_____を建設し、重化学工業を発展させた。しかし、労働条件はひどく、紡績・製糸業の労働者のほとんどは③_____で、安い賃金で半日以上働いていた。そのため、日清戦争後に労働組合ができる、労働条件の改善を求める④_____が増加した。この頃、日本でも社会主義が成長し、⑤_____などが中心になって、⑥_____党が結成されたが、弾圧にあい、1910年には12人が処刑された(⑦_____事件)。また、日露戦争後には、労働時間の制限などを定めた⑧_____法が制定された。そして、三井、三菱、住友、安田などの資本家は、日本の経済を支配する⑨_____に成長していった。しかしその一方で、公害問題も発生した。その代表例が、栃木県の⑩_____の鉍毒被害で、衆議院議員の⑪_____は、生涯を通じてこの問題に取り組んだ。